

針 槐

学校にある「ニセアカシア」は北米原産のマメ科ハリエンジュ属の落葉高木。和名は「針槐」（はりえんじゅ）といひます。

西合志中学校学校だより

2号

令和8年4月20日
発行責任者 大山 寛

西合志中学校 HP
にも様々な情報を載
せています。右の
QR コードから見る
ことができます。→



令和8年度 授業参観 PTA 総会 学級懇談会 お世話になりました

4月17日（金）、授業参観、PTA 総会、学級懇談会を実施しました。ご多用中、多くの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

子どもさんの学校での様子はいかがでしたでしょうか？ 1年生はもちろんのこと、2・3年生も新学期に入り、疲れも出てくる時期です。ぜひ、ご家庭でも学校のことを話題に、子どもさんと会話をさせていただき、励ましのこばをかけていただければと思います。

令和7年度 PTA 役員の皆様、1年間、本当にお世話になりました。心より感謝申し上げます。また、令和8年度の PTA 役員の皆様、総会の準備等、ありがとうございました。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

SNSによる誹謗中傷による「いじめ」やスマートフォンでの画像の転送による加害・被害事案が無いよう、ご家庭でもご指導をお願いします

～子どもたちをご家庭でも守ってください～

PTA 総会でもお話をしましたように、県内外で SNS による誹謗中傷による「いじめ」やスマートフォンでの画像の転送による加害・被害事案がたいへん増加しています。もちろん、学校で対応をできる部分はありますが、学校が介入できなく、警察事案になっているものがほとんどです。学校で対応できることは情報モラル教育をすることで、その他の対応は限られ、SNS 関係の問題は、ほとんどが警察事案となってしまいます。特に、「SNS によるいじめ」の可能性にあたるものや性被害・性加害につながる事案、事件性の高いものについては法律により、保護者の方に警察等にご相談していただくことになってしまいます。

特に、注意していただきたいのが、グループラインです。使い方によってはたいへん便利なものですが、複数の加害者・被害者を生むケースが急増しています。SNS での行動はすべて“記録”（デジタルタトゥー）として残り、必ず誰かの人生に影響することになります。いじめの様子を撮影したり、軽い気持ちで悪口などを SNS に投稿したりすると、その瞬間だけでは終わらないということです。相手を深く傷つけるだけでなく、投稿した本人の将来にも大きな影響が及びます。一度、広がった動画や写真、文字は、完全に消すことはできません。“冗談のつもり”では済まない時代でもあります。だからこそ、子どもたちにも SNS

を使う前に一度、立ち止まって「これで本当にいいのか？」と考えてこうどうしてもらいたと思います。

SNS の利用については学校でも指導していきませんが、「一瞬で複数の目に触れる恐ろしさがあること」、「一度投稿した内容は完全に消せず将来に影響すること」を、子どもたちのために、ご家庭でもご指導をぜひ、よろしく願います。

「他への貢献」 ～西中生の朝ボランティア掃除～ 爽やかな朝をありがとう！

本校の生徒が、個人的に、部活動ごとに、朝からボランティア掃除をしてくれています。校門近くや体育館まわり、生徒昇降口などを掃いたり、草をとったり。

たいへん素晴らしい行動であり、爽やかな朝を迎えることができます。

本校の学校教育目標は、【「凡事徹底」、そして「自己への挑戦」・「他への貢献」】です。

「登校する西中生みんなののために」、「来校されるお客様のために」、「地域の方をお迎えするために」の行動です。

朝、自主的にボランティア掃除をしてくれていることは、まさに「他への貢献」そのものです。

西中生の心の成長も感じられるものです。手前味噌で申し訳ありませんが、西中生は素晴らしい！ です。

